

編集後記

「登山研修VOL.6-1991」号をお届けいたします。

数多くの玉稿をいただきました。厚くお礼申し上げます。

21世紀の課題かと思われたローツェ南壁もトモ・チェセンがあっさり解決しました。

今年も日本から、未登の最高峰ナムチェバルワをはじめ、多くの海外登山隊がでかけて行きます。

しかし、残念ながら、冬期登攀の衰退とともに、世界の最先端から水をあけられているように思われます。

次号から編集委員会を設け、そうした世界を越える登山を目標に、その方法論や解決すべき問題をも探ってみたいと思います。最もベーシックな理論の展開はもとより、記録や研究など第一線で活躍されている皆様の主張・論文等、数多くの御寄稿をおまちしております。

冬山前線基地も、本年度全面改修されます。そこを基地に、海外登山研修会の開催も考えて行きたいと思います。

今後共「登山研修」の充実に、お力添え下さるようお願い申し上げます。

(文責 柳沢)